

名古屋城天守閣「市民説明会」・「シンポジウム」開催補助業務委託

報告書(質疑応答)

1 説明会・シンポジウムの日程

(1) 説明会

- ・名古屋市から説明
- ・竹中工務店からの説明
- ・質疑応答

日付	時間	会場	参加者数
1月16日(火)	18:30~20:00	西文化小劇場	100名
1月18日(木)	18:30~20:00	港文化小劇場	55名
1月19日(金)	18:30~20:00	北文化小劇場	65名
1月23日(火)	18:30~20:00	名東文化小劇場	88名
1月24日(水)	18:30~20:00	南文化小劇場	38名

合計 346名

(2) シンポジウム

- ・講演
- ・名古屋市からの説明
- ・竹中工務店からの説明
- ・質疑応答

日付	時間	会場	参加者数
1月28日(日)	10:00~12:30	鯉城ホール	313名

名古屋城天守閣「市民説明会」・「シンポジウム」質疑応答まとめ

■会場 西文化小劇場
 ■日時 1月16日（火） 19：30～

質問者数：6名

質問者1人目 [REDACTED]（女性）50代～60代 名古屋市 昭和区在住

質問1、

この城（名古屋城）は何十万人もの観光客を入れるためのお城であると思うのですが、それに対して燃えるお城（木造）ができてしまうわけですが、火災対策とか、耐震基準がどーなっているのか。

そんな基準が無かった昔のお城（造り）に戻すということですが、観光客がちゃんと入って防災できるような手立てはどーやってなさるのでしょうか。

質問2、

木造というのは基本的には3階建て以上は建てられない基準があると思うのですが、その適用を除外するためには国宝級の文化財であるということが文化庁に認められなければならないとかがあると思うのですがバリアフリー対策や防災・火災（対策）といったハイテク技術を駆使されることと思いますがそういったものが含まれた木造（建築）はハイテクレプリカになると思うのですがハイテクレプリカでも文化庁は国宝級と認めることになるのでしょうか。

質問3、

竹中工務店が協定で2月末までに基本設計を完成するという事になってると思うのですが、それはハイテク技術を入れて、そして文化庁に認められるようなプランが2月末までにできるのでしょうか

質問者2人目 [REDACTED]（男性）50代～60代 名古屋市 西区菊井町在住

質問1、（希望？）

昔は絵の入った襖や障子が展示してあったけど、今はそういうのが全く無いので、複製品でも良いのでまた展示してほしい。また、東別院のように広い畳の部屋などは気持ちが良いので、そういう部屋にも自由に入れるようにして、お殿様みたいにお城の気分を味わえるようにしてほしい。畳の部屋はすこぐ気持ちが落ち着くので。

破っても良い障子を用意してもらって、抽選で1日1組とか限定で破っても良いようにしてほしい。

そういうところで障子を破れたら爽快で気持ちが良いと思うので。

城の真ん中のエレベーターは不便だと思うので、エレベーターは城の外から入れる形で良いと思う。

真ん中だとまわりをグルグル回らなくてはいけないので不便だと思う。

車イスの人用にリフトみたいなものを使うのも、導線をしっかりと考えた方が良いと思う。

京都の舞妓さんのレンタル衣装のように、名古屋城でも着物等のレンタル衣装を出して雰囲気味わえるようにしたら良いと思う

質問者 3 人目 ■■■ (男性) 50代～60代 名古屋市 北区在住

前置き

今回の木造復元は大反対でありますし、そもそも木造復元という民意は、名古屋市民は木造復元をいつ求めたのでしょうか。木造復元が良いのか、現天守を耐震+長寿命化を行い大阪城のように登録有形文化財として未永く子孫に伝えるという選択肢はないんですか。

木造復元と現天守の長寿命化、この二つが大きな論点じゃないんですか。

今見させていただきましたCG（竹中工務店発表）、まことにすばらしいものです。竹中工務店さんのそういった労作には本当に敬意を表します。そして、さまざまな史実を掘り起こしていただいたことも本当にご苦労なことだと思います。しかし、残念ながら、内部図面・構造図については、ないものは無いし、あくまでも復元ではなくレプリカ、見た目の復元でしかないじゃないですか。そういった復元・レプリカが国宝とか世界遺産として

認められた試しがないでしょう。それがさも国宝や世界遺産になるだろうと言って市民を騙してこのような計画を進めることは、民主主義どころか現代社会において許されない暴挙じゃないですか。

質問 1、

なぜ、現天守を壊さなければならないかということ。

補足コメント

名古屋市の本庁舎は昭和 8 年、大阪城は昭和 6 年でもっと古くから作られているのです。

コンクリートは長寿命化工事を行えば 100 年でももちます。大阪城の前館長さんが、「大阪城はまだ 100 年もちます」とおっしゃってます。長寿命化すればもつ。逆に木造天守であってもメンテナンスを怠れば、当然数年、数十年で老朽化するでしょう。同じじゃないですか。東大寺もちゃんとメンテナンスをしているんです。

名古屋市庁舎は今、重要文化財で、大阪城は登録有形文化財だ。

名古屋城も申請さえすれば登録有形文化財の価値があると認められています。この現天守をなぜ壊さなければならないのか、その説明を私は 1 回も聞いていない。

市民がお金を募り、市民が建てた名古屋の誇りじゃないですか。この昭和 34 年の名古屋城再建計画はNHKの『プロジェクトX』でも取り上げられています。一度ごらん下さい。その中で当時の工事に携わった方が涙を流しながら、これは名古屋市民の魂の城だとおっしゃっているんです。

質問 2、（会場のみなさんにも問い掛けたい） ※質問 1 と重複

この名古屋市民の魂の城をなぜ、今、壊さなければならないんだ。私には理解ができない。

質問者 4 人目 ■■■ (男性) 30代～40代 名古屋市 昭和区在住 ※車椅子の方

質問 1、

僕は、車椅子を使って生活をしているのですが、名古屋城天守閣が新しくなるということでエレベーターが付くか付かないという議論が進んでいるのですが、僕たちはそこがすごく不安です。

僕たちはどうやって入れればいいんだろうかと。

質問2、

説明の中にあつたチェアリフトを使用するというのですが、チェアリフトは階段につけますよね？

その時に、他の入場者の規制をするということは、市としてはどうお考えのかお聞きしたいです。

質問者5人目 氏名：不明（男性）60代～70代 住所：不明

前置き

他の方と重複するかもしれませんが、小学校5年生の時に名古屋城が燃えまして、今のお城が建つ時に金シャチを大阪から運ぶということで、今日はどこまで運んできたとか、新聞に毎日出ていて、楽しみにしていた城がやっとできた。名古屋城は戦争のなかった城だと思っているようですが、実際にはアメリカの空襲でやられたんですよ、これは戦争です。酷いやり方ではなくてしまったのですが、そこから、市民の力で建替えたのでこれは、戦争があつたことを忘れないためにも重要な城だと思います。

なので、竹中（工務店）さんの資料にあつた写真とかこういうものは他でちゃんと展示して、こういうものがあつたということを示して、今の城は残して欲しいという意見です。

質問1、

なぜ反対の人がいるのに（プロジェクトが）進んでいるのか？

2万人のアンケートをやったようですが、アンケートとかその程度ではなく、ちゃんとした市民の意見をまとめて欲しいと思います。

質問2、

私も何年前前にアンケートを書いたときには、木造もいいなと丸をつけましたが

いろんな人の意見を聞いて、今は壊すなという意見に変わってきました。当時アンケートを答えた人の中には同じように意見が変わってきている人もいるかもしれない。なので、話が進んでいく前に名古屋市民の意見をまとめてほしいと思います。

アンケートではなくて市民投票をしてみてもどうでしょうか？

質問者6人目 ■■■■（男性） 50代～60代 名古屋市 守山区在住

前置き

竹中工務店さんの資料は大変すばらしかったです。学校等で是非活用して下さい。

質問1、

やはり木造復元というのはスタートからおかしいと思うんです。2年前の2万人市民アンケートで木造賛成が多いと市長さんがおっしゃってましたが、アンケートの質問が悪かったと思います。

アンケートには、現天守閣を耐震補強しても寿命は40年と書いてありましたが、これは誰もが認めることではないです。何もしなけりゃあと40年かもしれないけど、耐震補強とコンクリートの劣化を防ぐ工事をした大阪城はあと100年もつと言われてます。名古屋市役所も4年前に築80年で耐震補強をしている。2年前のアンケートは、木市民の声をちゃんと聞いて下さい。

質問2、

お金について。耐震補強は29億円でできるって市が言いましたよね？木造復元は500億円かかると。川村（市長）さんは、年間360万人の入場者が入ったら、これが50年続けば入場料でまかなえるので税金を投入しなくていいと。50年後には川村さんはいないだろうから、責任は取れないと思うんだけどその根拠はなんですか？市の担当者の人に聞きたい。

甘いと言うよりも、ものすごくいい加減な予測だと思います。個人的に姫路城に行って現地の職員の人に実際に話を聞いてきましたが、年間の入場者数は287万人だそうです。名古屋市が考えているのは360万人で287万人でも大変な状況だったそうです。さらに翌年は4分の3で211万に減ったそうです。

現実的な入場者数の予測を出して、税金投入の可能性があるなら、市民にちゃんと初めから説明すべきだと思います。

質問3、

現在の天守閣を、耐震化、長寿命化をして、大切に後世に伝えて欲しい。名古屋城と同じ鉄筋コンクリートの大阪城は、20年前に平成の大改修をやって、学芸員を増やして、博物館機能も充実させたり、エレベーターで最上階まで行けるようにしました。そして、車椅子の入館者は、改修前までは年間20人から30人だったのが

なんと3000人に増えた。みんなが（最上階まで）行けるようになった。なので、高いお金を払って木造化を進めるよりは、現状改善によって、みんなが利用できて、愛される名古屋城にして欲しい。今からでも遅くないので方向性を変えて欲しいと思います。

名古屋城天守閣「市民説明会」・「シンポジウム」質疑応答まとめ

■会場 港文化小劇場
 ■日時 1月18日(木) 19:30～

質問者数：5名

質問者1人目 ■■■■■ (女性) 60代～70代 名古屋市 熱田区在住

質問1、

そもそも、お城に大変興味のある方には楽しいお話だったと思いますが、私はお城には興味がありませんので少々退屈でありました。では何故ここに来たのかというと、まずこれ(木造復元)は市の仕事ですから、税金を払うのは市民ですから、そのシワ寄せがくるのではないかと、その恐ろしい気持ちを持ってまいりました。

予算の裏づけの説明が全くございませんでした。そして、名古屋はいつ地震がくるかが分からない中で、木造化は地震に耐えられるのか?という説明がありませんでした。マイナス面を語らずにただ復元するだけが目的というだけでは、そんな余裕が名古屋市にあるのかという思いもいっぱいあります。率直に言って、竹中工務店だけが儲かるだけでは困ります。市の当局は、市のやる事業ですから、予算面とか安全面に対してもきちんと説明するべきではないかと思えます。

質問者2人目 ■■■■■ (男性) 60代～70代 名古屋市 南区在住

質問1、

ずいぶん前の話ですが、先回のお城ミーティング?の時にはマイクを取り上げられるという事件がありまして、あまり話したくないのですが、お伺います。

まず、CGの映像を見させていただいたのですが、これは竹中(工務店)さんがこういう風に作るよということで経過を説明されたのかなと思うのですが、その前に、石垣の調査等で(プロジェクトが)ストップしていると。

しかも石垣調査ができなければ基本的な設計が終了しないのか、するのか、その辺りもハッキリしていません。

ところが、CGでは見事に木造のお城の内部まで見せていただきました。こういう説明会でそういうCGを使ってやるぐらいなら、現在のお城(コンクリート造り)の中で、昔の姿は木造でこうゆう形であったんですよと表示すれば十分理解できるのではないかなという風に思いました。

質問2、

史跡、名古屋城の価値ということ。名古屋城の価値は、尾張藩のお殿様のお城でした、ということやら、現在の名古屋市の元になったということが書いてはあるのですが、そこから何故すぐに現在のコンクリートのお城を壊して、木造復元が、本質的価値を維持・保存することに繋がるということが理解できないです。

石垣部会や天守閣部会の先生達は、そのことについてどのように議論されたのか。どういう風におっしゃっているのか。その辺りを明らかにして欲しい。

今日、目の前(壇上)に座ってる方は、名古屋市が施主ですよ?計画を立てて、建物を建てて下さいという。

そして、竹中さんがそれを請け負ったと。このお二人ですが、こちらは名古屋市観光文化交流局、非常にややこしい名前だと思うんですが、都市計画に関わる、都市計画局?とかそういったところの方は何故ここへ出て来ないのか?非常に疑問に思っております。設計の問題も含めてどうなっているのでしょうか?

質問者3人目 ■■■ (男性) 50代～60代 名古屋市 中村区在住

質問1、

名古屋は環境意識の高い街で、2010年にCOP10開催の時に会場の近くで私も環境保全の活動をアピールした者の一人です。それだけに、大量の森林資源を壊すことになる城の木造化には私は反対です。

城の木造化を強行すれば、名古屋は環境破壊都市だと評価されてしまうのではないかとと思います。

また巨額のお金がかかる上に、市民の多くがやって欲しくないと思っているのに、そういった民意を聞かずに強行すれば、名古屋は民主主義破壊の街だと評価されること間違いないです。そして、今日本では大震災や台風の災害でいまだに多くの方が苦しんでいます。特に、東北や熊本など。それにも関わらず名古屋はこんな贅沢な金食い虫みたいなことをすれば、名古屋という街は地域エゴが丸出しの街であると厳しい評価をされる事間違いないと思います。木造復元を強行すれば、名古屋という街は、魅力アップどころか大幅なイメージダウンで、名古屋の評価は地に落ちるとしか思えません、名古屋市当局様はどうお考えでしょうか？

そして、こんな民意を得ていない、贅沢で、どちらかと言えば下らないこんなお仕事を請け負おうとする竹中（工務店）さんは建設会社としてのプライドはお持ちなのでしょう？お金さえ儲かればなにをやっても良いと、そうお考えなのでしょう？その辺をお聞きしたいです。

百歩譲って、名古屋城木造化が良いと思う人が多くなったとしても、私は今は絶対にやって欲しくないと思います。理由は3点あります。

《理由1》

いつ起きてもおかしくない東南海巨大地震が、もし木造化工事途中に起きてしまったら、工事はそこで長期中断か、あるいは再開の目処も立たず、最悪の場合は途中頓挫となってしまいます。そうなった場合、それまでに手掛けた費用や労力がすべて水の泡を化してしまうじゃないのでしょうか？

《理由2》

竹中工務店さんが請け負う事です。はっきり言わせてもらいますが、技術レベルが低すぎる建設会社です。

竹中（工務店）さんが作られた名古屋ドームは雨漏りしました。それ以降、竹中工務店さんのニックネームは「雨漏り工務店さん」です。こんな竹中（工務店）さんに、こんな難し過ぎる木造化工事をやらせるのは10年、いや、1000年早い！と私は言いたい！

《理由3》

河村市長にあります。2年前の木造化市民向け説明会に、私は西区で聞きましたが、出席された河村市長は壇上席で、なんと頬杖をついていました！その市民を舐めた横柄な態度の河村市長に、歴史的建造物をいじる資格はあるのでしょうか？そして、南京大虐殺が無かったという、歴史を正しく評価できない市長には歴史的建造物をいじる資格は絶対にはずです！

質問2（??）

河村市長が言い出しっぺの城の木造化は一切取りやめにすべき。今までに金シャチ募金で集まったお金は全額熊本市に渡して、熊本市の再建に回してあげた方が、名古屋市としての評価は大幅に高まると私は思っていますが、名古屋市当局様はどう思っていますか？

質問者 4人目 ■■■■■ (男性) 50代～60代 名古屋市 東区在住

前置き

保存活用計画の概要を今区役所から借りてきました。内容については少しうろ覚えではありますが、これについてこれについて3点質問します。

質問1、

言葉や説明での文化庁の指導によりということから説明が始まったのですが、最後に天守閣が木造で復元するという風になっていました。これはこちら（保存活用計画）と食い違ってないかと思ったので、確認ですが文化庁は、木造で天守を復元しないと言っているのかどうか？先ほどの説明ではそう捉えました。

私は2年ぐらい前にあったタワーミーティングの後に文化庁に聞いたら、文化庁は木造で復元するなんてことは言ってないと。それは市民が決めればいいことだと。ただ言えることは、「現在のコンクリートの天守閣も価値があるから早々に壊すようなことはいけないよ」というようなことを言っていると聞いてます。

それで、この場の持ち方（話の持っていく方向、持っていくき方）を理解できていないのですが、耐震改修で決めていたのを木造に変更するということを市民のみなさんに説明するとなると、違っていたら訂正して欲しいのですが私の理解としては、これ（保存活用計画）を読んでいると耐震改修案が良かったというように、（竹中（工務店）さんは工事をやりたくないとおっしゃいましたけど、）そういうような話があって、具体的にいうと、木造も同じように、絵を書かれて、金がすぎて（？）時間がどうで、これこれこういう理由だからと、やはり木造の方が良いという話を持っていかないと、先ほどから聞いていると、どうも反対の話が出てきてしまうのでなかなか説得力が無いなという風に感じました。

仮にですが、今のままで話を進めていくと竹中（工務店）さんと2月末に基本設計ができてしまう。

そういう契約をしている中で、またそれを市民に対して木造が良いかどうかの話をやるっていうのが非常に疑問で、契約上 そご（齟齬？）がある気がしてしょうがないです。

質問2、

特別史跡の本質的価値が、史跡の上に復元建物を作るという風に書いてありますが、世界遺産の考え方からすると、史跡の上に建物を作ってはいけない、レプリカは禁止。これは平城京で大問題になりました。

分かりやすく言うと、天守が慶長年度ではなく宝暦ですよ？150年後ですよ？そうすると、本丸御殿はひよだぶき（？）で慶弔年間じゃないですか。現実的にはありえない形が同時に出ることになるわけでこれは、歴史というものを観光というもので捻じ曲げた形になってしまう。世界遺産の考え方っていうのはレプリカの禁止っていうのは、遺跡の保護という意味もあるのですが、もう一つは、遺跡を遊園地だとか、そういうテーマパークみたいにしちゃいけないという考え方があるのです。だから世界遺産の考え方からすると非常に問題があると思うのですが、その辺りはどうお考えでしょうか？

質問3、

個人的には大阪城が良いと思っています。大阪城は都市公園です。市民の愛される城にするために入場料は無料で、600円の入場料は天守閣博物館だけで、収支は黒字になっています。

質問としては、名古屋市が今、外注してイベントとか広告代理店にお金を払っていますよね？それがいくらか？赤字になっていると聞いています。2億円だとかそれぐらいか。その赤字に税金がどれだけ投入されているのか。利用すべき市民は入場者の何パーセントになるのか。聞いていると、テーマパークのように建物を作って、二の丸も作っちゃって、ただ遊ぶ場所を作っているだけのような気がしてしょうがなかったので質問しました。

質問者 5人目 ■■■■■ (男性) 30代～40代 名古屋市 緑区在住 ※車椅子の方

質問1、

バリアフリーに関することが聞きたいです。この公共の事業ということで、今のところエレベーターは付けずにチェアリフトの設置を検討中と言っていましたが、今は障害のある人に対する権利というのが保障されてきている中で、国で言えば「バリアフリー法」、愛知県で言えば「人にやさしい街づくり条例」、名古屋市においても「福祉都市環境整備指針」というように作られている中で、なぜエレベーターを付けない方針に進んでいるのか？私がインターネットで見た資料によると、最初の竹中工務店さんは、小さいエレベーターではありますけど付いていました。でも今は付けないという方針が名古屋市の方に出されているのですがエレベーターを付けないことでどれだけ困る人がいるかということを経済市としてはどのぐらい重く受け止めているのか？ということをお聞きしたいです。

私は7年前に障害者になったのですが、名古屋城に行った時にエレベーターが付いていることに驚きました。

エレベーターが付いているんだなあ、中に入れるんだなあと、それと同時に思ったのが、中に入って見て、一番上の展望台に行けない事にすごく悔しい思いもしました。当然中に入って、みんなと同じように街を見渡せるのかなと思っていたところで、見れないということが分かって悔しい思がありました。

これから新しく建て替えるのであれば、当然、誰もが安心・安全で上まで登れる仕組みにしたいと思っています。史実に忠実にと言っていますが、スプリンクラーだって付くだろうし、電気の配線だって見えないようにそこら中に張り巡らされると思うのですが、そこでエレベーターを付けてもそれをカモフラージュするなんてことはとても簡単なことだと思います。その辺をしっかりと考えて議論してくれると嬉しいと思います。

名古屋城天守閣「市民説明会」・「シンポジウム」質疑応答まとめ

■会場 北文化小劇場
 ■日時 1月19日(金) 19:30～

質問者数：5名

質問者1人目 ■■■■■ (女性) 60代～70代 名古屋市 南区在住

質問1、

説明のCGを2つ見せていただきましたが、これは竹中(工務店)様がプレゼント(提供)したものでしょうか？それとも市の予算で作ったものでしょうか？
 もちろん市の予算ですよ？今すぐこの場でご回答をお願いします。

質問2、

竹中(工務店)さんへの質問です。説明のCGは残っている実測図に元づくものですか？
 竹中さんが技術提案書で仮説のいろいろなものを取ったり外したりするっていう提案書を出されているという話は消えたのですか？いろいろな設備を隠したり取り外したりという提案書が出ていますがそれはどうしたのですか？それは、あちこちに都合の良いときに出すのですか？聞きたいです。

質問3、

市当局にお聞きします。館さん(司会)、私はあなたに大変深い思いがございます。昨年2月20日、私はたくさんの署名を心込めてお渡ししました。あなたが市長に渡すと言っていたので。館さんの下の名前も知っています。名刺も持っています。ただ、あなたは経済水道委員会で、市民の反対の声は無いと言ったそうですね。それはなぜですか？
 それはやはり市当局で館さんが今、観光文化交流局で、局長ではないけれどたいへんな権威を持っていらっしゃるということからすると、あなたが反対意見を認めなかったということは、新聞社とかマスコミにも影響しその後の議会にも大変影響したのではないかと私は大変遺憾に思います。

質問3、

この説明会は何の説明会ですか？お花畑ですか？CGを見てうっとりするわけですか？
 私達の生活はそんなに楽なものではありません。私は、この1週間余りで400人ぐらいの人と対話しました。
 そして、「壊すんですか？」「どこをですか？」「えっ！」という人が本当に多いんです。
 ということは、市が様々な事を隠しているからです。そして、今日の説明によって、市民の合意を形成するということに使われるとしたら、私は、資料も無く、消えていく消えもの、もう消えてしまったCGとかで雰囲気木造有りに使われるのはごめんです。民意を正しく聞いて下さい。みんなは、木と他のと何がいい？と聞いたら、子供が「木のおもちゃがよいよ」と言うように、木造に丸を付けたかもしれません。

根拠は何ですか？

民意を正しく問い直す必要があると思いますが、それから、現天守がすばらしいもので、すでに24人乗りのエレベーターが2基あります。そういうものを壊して隠した4人乗りのエレベーターで、するかどうか分からないようなものを実現を推すことはできません。台所で苦しんでいる人がいるのに、応接間を作り直す・立て直すなんて案は、全く認めることができません。以上です。

質問者2人目 氏名：不明（聞き取れない）男性 40代～50代 名古屋市 瑞穂区在住

前置き

どうやら名古屋市さんは私のことが嫌いらしいのでなかなかあてようとしないので怒っているんですけどまあそれはいいですわ。あとで「ごめん」って言うてくれれば。

質問1、

質問の後でまとめて答えてくれるということでしたが、俺がこう思っているってことだけ確認してもらいたい。

一番最初の資料（計画書）では、丸太という言い方はあれですけど、自然木の状態といいますか、1本の木の状態で作って、エレベーターとか設置して持つ（耐久性があるのか）のか？ということ竹中（工務店）さんに聞きたい。

質問2、

市の方になるのか分かりませんが、聞きたいのが、今の名古屋城の建物の中に金シャチのレプリカなどいろいろ入っているのですが、（城の解体後に）それがどこに行くのか？（天守閣を）木造で作り直した時に、後からまた城内に戻すのか分からないけど、お城ができました、みなさんに見せる（一般公開）ときには今と同じようにごちゃごちゃと並べますというのであれば、コンクリートのままでも大して変わらないんじゃないか？と思うので、その分を考えて欲しいと思います。

質問3、（意見）

これは意見なので、考えますという答えで良いのですが、竹中（工務店）さんの2本の動画とか、そういった資料を、市の方に貸しているのか、売っているのか知りませんが、その動画を、多くの市民のみなさんに名古屋城の公式（サイト）から見せていただくことはできるかどうか？ということ。

質問4、

5月に現天守が閉鎖になって、6月に本丸御殿が一般公開されるじゃないですか、5月の天守閣の閉鎖と同じタイミングで本丸御殿の公開を合わせることができなかったのか？ということ。そういう風にすれば、春祭り等と合わせて（イベントとして）盛り上げることができたんじゃないかなと思ったので閉鎖と公開のタイミングが違う理由を聞きたい。それと、商店街（金シャチ横丁）みたいなのが出来る時（オープンする時）に市長も呼んで、武将隊も呼んで、今からオープンします！みたいに盛り上げるように考えて欲しいなと思っています。

質問者3人目 ■■■■■（男性） 60代～70代 名古屋市 北区在住

質問1、

予算計画をちょっと教えていただきたいなと思っております。収入ですね。市の予算と寄付と入場料と、だいたいどのぐらい見込んでいるのかということ。

質問2、

資材の調達について。木造ですけども、どこから調達を予定されているのか。日本全国からか、木曾からか分かりませんが、その辺りのことをアバウトで結構ですので教えていただきたいです。

質問者 4人目 ■■■■■ (男性) 60代～70代 名古屋市 北区在住

質問 1、

今日、総花的な話になっていると思いますが、どうみても拙速以外になにもものでもないなという感じがしています。500億のお金がかかり、2022年に木造完成ということですが、市民の声も2万人のアンケートや公聴制度とありけれども、多くはまだまだ十分理解がされていないのが実態だと思います。

その中でなぜ、今日の話(説明会)から言って、(工事を)やるとしても私としては、周辺の保存?なり、このこの名古屋城がどういうアレ(設備や機能?)を持っているのか?むしろそういうものが整備されてから天守閣なり、そういう事(工事等)をしていくべきではないかという風に思っています。そういう意味では時期ありき、機ありきというのがもうありありとしているわけで、もっと市民の声、むしろ何度も公聴会開く、あるいは多くの声を、アンケート2万人では私は不足だと思っていますので、住民投票まで行うべき課題ではないかと思っていますので、今日も、名古屋市の人、それから北名古屋市の人たちとも話をしていましたが、それだけの金(予算)を名古屋市も払ってにいくのかというと、私たちは、歴史を見ても、木造化も、今の名古屋城にもそんなに魅力を感じていないということです。

さきほどの予算計画も含めて、非常に絵に描いた餅ではないかなという風に思っています。名古屋市はなぜそんなに急ぐのかと。

質問 2、

竹中工務店さんには、史実に基づく、忠実にと繰り返し繰り返しおっしゃっていますけれど、史実に基づけば階段は急であるとか、そういう事があって、バリアフリーという曖昧なところで具体的に何も決まっていないという、エレベーター問題も含めて。史実に基づけば基づくほど、今の高齢化社会や障害者の人たちにコレ(名古屋城)を見てもらう機会を失うということですから、そういう点では史実に忠実というのは、逆に今の社会情勢と相反してくると思っていますので、竹中工務店さんは、ほんとにバリアフリーをやるのか?やれないのか?という点では極めて乖離(かいり)しているのではないかと思うのでお聞きしたいです。

質問者 5人目 ■■■■■ (男性) 40代～50代 名古屋市 北区在住 ※名古屋城が見える所に住んでる

質問 1、

私は、基本的には賛成の立場というか、(木造化を)やるもんだと思って立場としてお話をさせていただきます。

現天守が解体されるという事ですが、解体された後の物(骨材や設備・備品等)はどのようにする予定なのか?

というのを伺いたいです。この質問は市の方になるのでしょうか?例えば、壁の素材とか瓦とか、内部のそういった物をどうするのかと気になっています。例えば市民に分けていただけなのか?とか伺いたいです。

質問 2、

観覧エリアについてお話があったと思うのですが、今の説明だと3階ぐらいまでの公開とのことですが私は、4年ぐらい前に姫路城の全体改修の時に現地に行って、そこでは一番上の方まで見に行けて、高さだとか屋根の上の装飾だとかが見えるような施設があったのですが、そういう形にはならないのかな?ということがちょっと気になりました。こういう機会はなかなか無いので、もしできるのであればそういう形でもっと近くで見られるようにならないのか?とちょっと気になっております。

質問3、

説明の中で、建築作業の方法として、名城公園から棧橋を渡して、そちらからトラックの出入りをするというお話がありましたが、私が見ている色々な計画中では初めて聞いた話でして、名城公園からどうやって橋をかけるのかの説明がなく、ただ橋を渡すという説明しかなかったもので、名城公園側をどうするのか？ということをお伺いしたいです。私は名城公園の近くに住んでいるのでちょっと気になっています。

恐らく、南園側にある広場から橋を渡すのかなというぐらいの想像しかできないので、これは北区にとってはかなり大きなお話かと思しますのでご説明いただきたいなと思います。

質問4、

これは2年ほど前の説明の時にも市長に質問を投げかけたのですが、明確な回答をいただけなかったのですが一番心配しているのは、解体後に（木造復元が）出来なくなったということが無いようにしていただかないといけないわけです。例えば、市長が変わったとか、材料や強度がダメだったとか、許可が出なかったとかで、出来なかった、ということだけにはならないでほしいので、これ（木造復元）が始まったとするならば市長とかの判断ではなくて、市の事業としてちゃんと継続して続けるようにしていただかなければいけないと思うので、ご意志というか、間違いはないですよとちゃんと言明をいただきたいと思っております。

質問5、（意見）

名古屋城はエレベーターがあったり、学会（？）名所の一つに選ばれているぐらいなのですから、私たち若者にとっても、この先の若者にとっても、ちゃんと史実に忠実に作っていただいて、これから誇りを持って伝えていける物を作っていただきたいと思うので、個人的には近代的な設備はいっさい不要だと考えております。

そういったことで反対が出るようであれば、ほんとに、反対意見側の方から計画を出して欲しいというぐらいに思っております。姫路城とか犬山城には文句を言わないのか？というぐらいの気持ちでいます。

意見 6人目 男性 50代～60代

この説明会をやっているのは名古屋市全体で5箇所でしょ？区は16区あるのです。ですから、遠くから来ている人もいるし、寒い夜に来てるのわけです、さっき見ていたらまだ何人か手を上げて、発言できていない人がいるわけです。申し訳ないけど説明が長い。もう少し説明を省いて、みんなが発言できるような、そういう会の進め方をして下さい。だからまだ意見を言っていない人は発言させてあげて下さい。お願いします。

名古屋城天守閣「市民説明会」・「シンポジウム」質疑応答まとめ

■会場 名東文化小劇場
 ■日時 1月23日(金) 19:30～
 質問者数: 名

質問者1人目 ■■■■■(男性) 60代～70代 名古屋市 千種区在住

質問1、
 ずばり申し上げますと、こんな馬鹿なことはやめなさい。予算と資源の無駄使い。利息と管理費を含めると1000億円近くなるとか？この借金を我々の子孫が払うのです。馬鹿なことはやめて欲しい。

質問2、
 バリアフリーの問題。56度？だか57度だかの階段ですが、これいったい誰が登れるんですか？

こんなものを作って登れないじゃないですか？増してや下りは事故続出ですよ？だから、史実に忠実なものなんか出きっこないんです。ということは、現在のものを耐震改修して持たせれば良いんですよ。

あなた達(市職員)はね、耐震改修は40年しか持たないというド嘘をついておられますが、大阪城は100年持つと言っています。そういう嘘をついてまで市民をだまして、川村さんはこれ(木造天守閣)を作りたいと？

こんな馬鹿な話はありません。それからもっと大事なことは、文化庁の許可が下りる前に現天守を解体することはいけません。万が一、許可が下りなかったら、永久に名古屋城に天守閣が無くなることになる。この責任をいったいどうやって取るのか？川村さんに、どんな責任を取るのか聞かせてもらいたい。それから当局も一蓮托生ですよ。現在の文化庁の動向は何と言っているか？これを詳細に説明して下さい。以上です。

質問者2人目 氏名:未回答 (男性) 60代～70代 住所:未回答

質問1、
 名古屋は行きたくない街のダントツのNo1と。まあ情けないことですね。それは何故か？それは名古屋に魅力が無いと。私は魅力はあると思いますけどね。そういうもの(名古屋の魅力)をアピールしていく上ではやはり今でも、名古屋城というのは、熱田神宮とか、東山総合公園とかいろいろありますが、それに比べてダントツで外国人も来ています。是非この魅力をさらに上げるために、本物の名古屋城天守閣を作って欲しいと思います。そして、どうすれば100年後には国宝になる可能性があるのか？また、国宝になるためには何が必要なのか？その辺のことも考えておられるのかどうか？をお聞きしたいです。本物の天守閣を作って下さい。

質問者3人目 ■■■■■(男性) 40代～50代 名古屋 名東区在住

質問1、
 現在、石垣部会の活動が中断しておりますが、これは2月の末までにできるのでしょうか？石垣の調査を。
 契約では基本設計は2月までですよ？石垣の調査が間に合わない場合は(基本設計は)いつまでに完了するんですかね？

質問2、

基本設計を完了させるには、エレベーター設置の有無を認める必要があるのか？ないのか？とか。

お答えいただきたいと思います。名古屋市はエレベーター設置について、3月中に方針を定めると言っていますが、これもやはり、基本設計は2月までなんですよ？いったいどうなっているのかなど。これ（石垣の調査が）必要なのではないかと思うのですが、いかがなものかと？

意見・お願い

お願いだけ聞いて。先ほど言われたように階段ですが、未だに急な階段を「おんぶして登ってもらえばいいがや」と言っとる人がおるんですけど、これは怪我した時に誰場が責任を取るんですか？そういうこともきちんとやらないで、いい加減な事を言わないように上司の方に言って下さい。

ほんまもんの天守閣と言うとるけど、名古屋市のみなさん、これはほんまもんの天守閣ができるんですか？

レプリカなんですか？どちらなんですか？白黒つけて下さい。お願いします。

質問者4人目 [] (女性) 60代～70代 名古屋市 千種区在住

質問1、

今ある天守閣は、戦争で焼けた天守閣を、その時の市民が是非もう一度復元したいということで、寄付を募ってそれで建てられたわけです。前日、私も（名古屋城を）見てきましたが、まだ丁寧に使われていて、床は板で出来て、それで塵ひとつ無くちゃんと守られています。その天守閣に寄付した人たちの志はどうすればよろしいのでしょうか？それをみなさんにもっと普及して、もっと広く知らしめて、それで大切にするようにするのが名古屋市としての志じゃないかと思うのですが、その辺はどうでしょうか？

質問2、

文化庁が許可しないのに、なぜ5月7日から入場禁止にするのか？それが分かりません。

質問者5人目 [] (男性) 50代～60代 名古屋市 北区在住

質問1、

16日の西区の説明の時にもご指摘しましたが、いったい誰が名古屋城の天守を木造化すると決めたのですか？

今、2万人アンケートと言われましたが、現在の鉄筋コンクリートの天守閣は耐震改修をしても40年しか持たないという風な説明がありました。耐震改修というのは、建物を長寿命化する工事ではありません。耐震改修と同時に長寿命化、脱酸素工事をすれば大阪城のように100年持つという風に言っているわけですよ！

2万人アンケートにおいて、この長寿命化工事が選択肢として欠落している。こういった欠落した片手落ちのアンケートにおいても、構造復元の意向は過半数を得ていないじゃないですか。長い間持てば良いというような意見はあったが、2020年に木造化しろというのは2割もない。そもそも、2万人に送って7000人しか回答が返ってきていないわけだから、市民の民意を得ているとは言えない。また、去年の市長選において、中日新聞のアンケートに有権者が回答した内の6割の方は、市長選挙にこの木造化の案は入れないと回答している。名古屋市民にとっては、名古屋城の木造化というのは、市政の様々ある課題の内の一つでしかないのです。そして、名古屋市民が明確に名古屋城を木造化して欲しいと言ったためしは今まで無い。あるなら示していただきたい。先ほどもあったように、昭和34年当時の名古屋市民が是非再建して欲しいと、戦災の悲しみから復興する中で、名古屋市民の寄付によって出来上がったのが今の鉄骨鉄筋コンクリートの名古屋城です！

この再建の様子はNHKのプロジェクトXにも取り上げられている。それを見れば、当時の建設した関係者が、この城は名古屋市民の魂の城だと、涙を流して話していらっしやる。

その名古屋市民の魂の城を何故壊さなければいけないんだ！是非、このわけの分からない木造復元、レプリカが国宝になった試しはない。レプリカなんです。先ほど、史実に忠実と言ったが、釘に関しては何の言及も無いが、実は釘は本物があったんだ。だけどそれは散逸している。そうした散逸遺物を集めて作るのが復元なんだが、今回は全く違う。新たな材料を得てやっている。これはレプリカです。そして、レプリカは国宝にはならない。こういったわけの分からない木造復元ではなく、名古屋市民の魂の城を守っていただきたいと、そう思うしだいであります。

質問者6人目 ■■■ (男性) 60代～70代 名古屋市 千種区在住

質問1、

せっかく民主的な手続きを踏まえてこの事業を計画されたのではないかと。と言いますのは、やはり名古屋の有権者の大多数のみなさんがこの事業（木造復元）には賛成しているのではないかと。

ただ、少数意見も尊重するという事は大事な事だと思います。先回の市長でも候補者が、再建ということを公約として出して、そして有権者の方たちが今の市長を選んでいるという事を考えていただくとこれが一番民主的ではないかと。ただ少数意見も尊重するという事で、このような形で（説明会を）やることは非常に良いことだと私は思っております。決められたことは速やかに実行して実現していただきたいと思っておりますので、速やかにやって下さい。

質問者7人目 氏名：未回答 男性 50代～60代 住所：未回答

質問1、

文化庁の話がでました。2年前のタウンミーティングで河村さんが「文化庁は木造復元に賛成しとる」と言っていた記憶があります。でも、違うんです。文化庁は、今の天守は、「外観は昭和の実測図に基づいて建てられているので価値がある」と。それから耐震補強でなく木造化を選ぶんだったら、市民の賛同が得られるのか？

十分に考慮せずに解体して禍根（かこん）を残すことがないか？という事を言っていました。市長さんが言ってることとずいぶん違うんですね。価値がある今の天守を市民の合意無く解体してはいけません、十分に考えなさい、とすごく良いことを言っています。だけど、なんで市はこのことを市民にちゃんと伝えていないんですか？

隠しているんじゃないですか？

質問2、

いろいろな回答がありましたが、エレベーターは検討中、資金計画も検討中、検討中が多過ぎて、名古屋市の原案が何か分からない。竹中工務店の作られた案は、名古屋市の原案じゃないんですか？

それとも変わるんですか？もし、変わるんだったら、再度こういった市民向け説明会を、ちゃんと16区でやって下さい。5区だけじゃなくて。そういう考えはありますか？どうですか？

質問者8人目 ■■■ (男性) 60代～70代 名古屋市 守山区在住

質問1、（意見）

バリアフリーの観点から、エレベーターは付けて欲しい。やっぱり車椅子の人が利用できるようにするためです。

質問者9人目 [] (男性) 40代~50代 名古屋市 東区在住

質問1、

より良いものを作っていただくという所で、竹中（工務店）さんがいらっしゃるのをお聞きしたいのですが私たちは今、公共事業をお願いしている立場から言うと、株主ではないですけどステークホルダーという立場からちょっとだけお伺いしたいです。実際にコンクリートじゃなくて木造で作りますので、竹中（工務店）さんは史実に忠実ということで、木曾のヒノキだとか、長い材木とか、どれぐらい（の在庫数）目処がついていくぐらいの規模で調達できるのか？工期が延びていく事によって貯蔵していく場所のコストやなんかがかさむと思うのですが、企業コンプライアンスとして、いわゆる大企業には不正がいっぱいあって、捏造だとか、数字の誤魔化しがありますが、忠実に再現するための材木っていうのは、505億円の予算で工事して今の状況ですと工期が遅れるようですが、その予算の中で確実に収まるのでしょうか？収まらなかった場合は市に対して損害を請求される予定なののでしょうか？お聞きしたいです。

市の方には、これだけのもの（木造復元）をパンフレットの中で、募金をお願いしますというのが出てまして、去年の春に、募金をする集会に参加して、その集会を見ていて思ったのですが

フロア発言で [] が、「名古屋城だけには、財界は、木造化にはお金は出せない」と。その代わりに、栄も含めて地域を開発しろ、と言ったらすぐにこの間の市議会で名駅だの栄だのっていうのが容積率1300%で、新宿の副都心を名古屋に2つ作るような勢いで再開発するみたいですが、私の地域のところでも、木が切られ始めました。言いたいことは何かというところではできるかどうか分からないのに募金を集めるというのは一旦中止しませんか？という事です。

私の知り合いは募金を出して、こんな事業計画なのかって見えてくる度にお金を返還して欲しいと言っています。退職金の中からお金を出したらいいのですが。だから、返還もひとつの方法としてしなきゃいけないと思います。（木造復元に）待ったをかけるか、返還の手続きを公表して欲しい。そういうきちんとした透明性というのはそこに確保されると思うので一度ご検討いただきたいと思います。

追加質問（7人目の質問者） ※質問の回答が出ていないので答えて欲しいとのこと。

付加ななんとか？を付けるとかどうのこうのは良く分かりません。エレベーターに関しては障害者の方も含めて切実な問題でしょ？それをどうするか？原案には（エレベーターの設置）は無いわけですから、新しく（案が）出てきたときには違ってくるかもしれないので、というような事も含めて、新たに説明会をやりたいということをお願いしたいのですが、その答弁がなかったのでもう一度聞きますが、答えて下さい。

質問者10人目 [] (男性) 60代~70代 名古屋市 昭和区在住

質問1、

竹中工務店さんがエレベーター4人乗りが設計上可能だとおっしゃったと、名古屋市の方が言っていましたがこの4人乗りというのは、車椅子の方を前提とした4人乗りでしょうか？それとも、普通の人が4人乗れる4人乗りでしょうか？住宅用のエレベーターでは、3人~4人乗りの木造エレベーターが出来ておりますのでその点をハッキリさせておいていただきたいなと思います。

名古屋城天守閣「市民説明会」・「シンポジウム」質疑応答まとめ

■会場 南文化小劇場
 ■日時 1月24日(水) 19:30~
 質問者数: 名

質問者1人目 ■■■■■ (男性) 40代~50代 名古屋市 東区在住

質問1、

竹中工務店への質問です。基本設計上、名古屋市からの要望により現天守閣のケーソン基礎を活用するかどうかを考慮に入れる、としていましたが、ケーソン基礎の活用の有無は、いつの時点で判断する予定なのですか？

現在の石垣基礎調査でもケーソン基礎のボーリングはしておらず、今年5月7日以降行う予定の石垣捜査でもケーソン基礎のボーリングをしないことになっていると、いう風に私は理解しております。これで基本設計が完成するのですか？実施設計もできますか？しかも、名古屋市は、現コンクリート天守が40年しか持たない長寿命化しても100年持つかどうかは分からないとしてますが、ケーソン基礎は何年持たせる気ですか？おかしくないでしょうか？

質問2、

名古屋市に対しての質問です。去年(2017年)の12月25日に名古屋市議会経済水道委員会で館主幹は(名古屋城に)年400万人入れようとする、最大1日25000人来る。最高、1時間で3000人~3500人来るという風に言われました。しかし、ピーク時に木造天守閣には最大、1時間で1500人しか登れないという風に館主幹は言われました。せっかく名古屋城の敷地にお金を払って入っても、木造天守閣に登れない残りの1500人はどうすれば宜しいのでしょうか？これが50年も続くという計算です。せっかく名古屋城に行っても天守閣に登れないなら、誰が全世界から名古屋城を見に来るのでしょうか？現在、調査業務委託を2月末までにして、入場者見込みや収支計画を予測させていますが

昨年(2017年)3月21日に市長は、仮に収支が悪くなくても必ず推進すべきもの、と発言し、赤字を覚悟されてるようにも思えます。実際問題、今年(2018年1月)10日に公開された財政局査定では実施設計予算等、10億4100万円は、1円も認められていません。財政局は名古屋天守閣木造化に明確に反対しているという風に理解しております。

現在の予測通りに来場者がいっぱい来たら、半分は天守閣に登れません、予想以下であれば大赤字になります。

具体的な数字を考えると計画自体非常に矛盾するのではないのでしょうか？外から見ただけであれば現天守閣で十分ではないですか？赤字は結局、市民の負担になるのではないのでしょうか？

赤字をずっと垂れ流すのであれば、数百年と言わず途中で取り壊しになる可能性もあるのではないのでしょうか？今日会場の方を見てみると40人ぐらいしか来ておりません。名古屋市民に関心が持たれてない、これでどうやって360万人も50年間続けるのか？そこをお尋ね致します。

質問者2人目 ■■■■■ (男性) 50代~60代 名古屋市 千種区在住

質問1、

今日の質問や説明を聞いていても、十分に理解ができません。詳細なことについて、手持ちの資料としては

私たちに何も渡されておられません。ホームページを見ろということなのかもしれませんが、そういう説明の仕方では市民の理解はどうしても得られないと思います。しかも、今まで何回かやられてきて、今日が最後だという日程になっていて、今後またやられるかは知りませんが、今までの会場でそういう質問が出て、それに対して名古屋市はどういう回答をしたのか？ということも全く説明がない。これは非常に不親切だと思います。

何故説明をされないのか？ということをご質問したいです。しかも、この計画については完成が平成34年12月という風に後ろだけ切っておりますよね？完成の期限を切るということは、一定の目標は必要かもしれませんが、非常に大きな問題点が出てくる。今のバリアフリーの説明でも、まだ3月までに計画・方向を定めるといってただけで何も決まってない。その段階で詳細設計もできるわけではないし、市民の理解も得られるわけでもないし、それで着工ができるのか？という点でも非常に大きな疑問があります。

木造は1000年持つという風に言われたようですが、木造は1000年持って、コンクリートは40年しか持たないと。これもちょっと理解ができません。木造を1000年維持するためには、それなりの手入れが必要になってくると思います。コンクリートでも同じように、どれだけの手入れをするかということによって持つという事が決まってくると思います。

それから、木造ですよ？本丸御殿も本丸も、震災によって焼失してしまいました。今後、1000年間名古屋が、まったくそういうものと無関係に存在できるのかどうかという事も検討の必要があると思います。再び名古屋が戦火に犯されないような、そういう取り組みというのが、名古屋市政として、方向としてきちんと取り組むということが宣言されなければいけない。そういうものと合わせていかなければいけない。

それは知らない、それはあまりやらないで、1000年持つ本丸御殿というのは非常に矛盾した考え方だと思います。そして、先ほどの説明の中でも、石垣とか、遺構（いこう）を守るとか、非常に抽象的ですよ？

具体的にどういう風を守るのか？行政さんの言い方は、説明は非常に抽象的で、方向性だけはキレイだけでも具体的なことが何も決まってないということでは、それはやらないことと同じなんです。

それをほんとうにやるのなら、どういう保存・修復をしていくのか、守っていくのか、すべて明らかにしていただいて市民に示すべきだと思います。

質問者3人目 [] (男性) 50代~60代 名古屋市 南区在住

質問1、

さきほど詳細な説明を竹中（工務店）の人からやってもらったんだけど、あれ（木造復元）は本当にできるんですか？ああやって宣伝するという事は、あのまま作られるようなイメージを持つちゃうでしょ？

あれねえ、できないですよ。ひとつは外材を使うということはもう決まっているでしょ？木拾い（きびろい）の中で予算的に。全部、桧と松とケヤキと樫で作るんですか？それから自身対策の問題として大丈夫なんですか？

だいたい壁の中に耐力壁を作ることにはなると思うんだけど、ああゆうもの（CG）で説明して、実際は違うものを作るというのは詐欺ですよ。こんないい加減な説明をやっちゃダメですよ。ちゃんとハイブリットにするのか、どうなのか。あれだったら昔のまま、調査したことは正しいけれども、今度できるものがあれと同じものを作るみたいなことを思わせるようなことをやる、というのは大間違いですよ。市民をなめてます。

追加質問 2人目の人 ※回答が得られなかったので再度質問

私の質問に答えたんですか？所長さん。全部答えた？震災で焼けるということについての問題だとかそういうことについても何も答えてないし、コンクリートは40年しか持たないということ調べたというけど、具体的なことを言ってもらわないと、「調べた」というのは非常に抽象的で分からないです。

名古屋市がやったから全部信用しろということは、それは（納得）できないわけです。だから、どこがどういう立場できちんと調査をして、そういう報告書を出したのか？そういう報告書を私たちは全部見られますか？

見せていただけますか？そういうことについて何も答えてないし、抽象的な話だけだったら困るわけですよ。

今日はそういう話じゃないでしょ？天守閣木造化か良いですか？悪いですか？という話じゃないんでしょ？

作るということで説明しているわけでしょ？だったらもっと具体的な説明をして、たとえばバリアフリー化でもいつまでに実施するのか？全体の意向を守るということであれば、そういう計画を、いつまでに立てるのか？

そういうことも全部明らかにしてくれなければ、天守閣の木造化だけが先行していて、今までの名古屋のやり方だと、他のことは全部後回しで結局やらない、ということになるのではないか？ということも含めて質問しているのに、なにも具体的に答えていないじゃないですか。抽象論だけを言うんだったら意味がないじゃないですか。

せつかく私は時間を作ってきているかです。

質問者4人目 ■■■ (男性) 50代～60代 名古屋市 北区在住 ※白いTシャツの方

質問1、

そもそも、この名古屋城の木造化計画というのはおかしいんですよ。誰が、木造化をするなんて決めたのですか？

誰も決めていない。市民に2万人アンケートをやったって言ってるけど、回答したのはたったの7000人であと13000人は名古屋城が木造化しようがどうしようが関係ないんです。木造化してくれなんていう市民はほんの一部！その7000人の中の2割しか、2020年の計画には賛成していなかった。2割もしていなかった。そして、そもそも2万人アンケートの中で、あなた方は、耐震改修しても40年しか持たないと。

あたり前ですよ。耐震改修というのは長寿命化じゃないんだから。耐震改修して何年持つなんていうのは話の頭と後ろが付いていないんです。それと木造化はどちらが良いですか？って、子供を騙すんじゃないんだから、耐震改修と長寿命化工事、これはすでに平成7年に大阪城の工事で実績があるわけだ。成功してるでしょ？

実績がある工事をなぜ評価しないんだ？あなた方が言ってるコンクリートの劣化はすでに公開してるじゃないですか。確かに劣化しているけど、耐震で危険だというのはほんの一部ですよ。全体としては持つ。

だから今まだ人が出入りしているわけじゃないか。そして、問題はあなた（市の職員を指して）長寿命化をしても何年持つか分からないというのはあなたの見解だよ？根拠がないんだよ！木造化しても何年持つんだ？

今、名古屋城の歴史を説明されましたけど、創建時から、宝暦の大改修した木造だってメンテナンスしなければ持ちやしない！鉄骨鉄筋コンクリートだってメンテナンスすれば百年でも持つわけだ！

名古屋市民が建てた魂の城をやすやすと壊してどうするんだ！だから、長寿命化してもあなたは持たないと言った、その根拠だよ！どこに調査を出してどういう回答が来たのか、あなたの見解じゃなくて、客観的な資料を示して見なさい！

質問者5人目 氏名：未回答 男性 60代～70代 名古屋市 南区在住 建設職員（大工）

質問1、

単純なお答えを聞きたいのですが、今日は（説明会を）楽しみにして来たんです。それなのにこの資料はなんですか？（配布された資料は）何にもいらぬですよ。寄付のお願いの資料なんですかねえ？まったく白紙、国会で見たような黒塗りの資料みたいな、透明な用紙があるだけです。で、説明会を5回ぐらいやってみたいですが、今までやってきて、他の会場でそういう資料が欲しいとか、今日プレゼンやりましたよね？今日お集まりの方たちにどうやって説明するのですか？

上っ面だけフワ～っと、水に油が浮いていったようなもので、何もわかりません。完璧に失望しています。

竹中（工務店）さんの方にお聞きします。私は一応、職人です。いまCGを見せていただきましたけど今プレカット流行で、プレカットがほとんどで、名古屋城もやるのかなと思うのですが、プレカットだけってできないですよね？丸太も多いんだから。のもの（？）の長材とか、外材のベースがら（？）とかそういうものを使うんだったら、5層の建物が、乾燥材を使わずして、歪みとかそういうのは計算されてやっていることでしょうか？優秀な提案を受けたというのですが、一つの例として、奈良の薬師寺の5重の塔を工事したときに [REDACTED] 棟梁が、今でも行ってもらおうと分かるのですが、西塔と東塔とあり新しい方の屋根の角度が水平に近い形になっており、それは違うのでは？という質問に対して答えたのが「100年経ったら同じようになるんだ」と。それを見込んでの勾配で、職人の勘です。コンピューターで計算できないものがやってあるのです。そういうことを踏まえてやっていると2～3年前に行った姫路城では、史跡に残るような復元ということだったのですが、仲間内の職人が「全く違うことをしてるじゃないか」と指摘していました。それは、土葺き（どぶき）の瓦を棧葺き（さんぶき）に変えていたのです。釘は使っていませんと言っていたけど、棧葺きで釘を使っていました。軽量化されたら重量計算とかが全然違ってくるはずなんです。だから、竹中（工務店）さんはスーパーゼネコンで優秀だと思いますけど、名古屋市の方が、どういう点が優秀だったのか、そこら辺の資料もあって、公開されていれば納得できますが、今日の資料は何にも役に立っていない。この資料は途中で捨てればいいですか？ただ失望しました。アンケートにもそう書きましたけど。明瞭なお答えをお願いします。

質問者 6人目 氏名：未回答（男性）60代～70代 名古屋市 南区在住

質問1、

天守閣の入場者に対する質問です。現在では桜のシーズンやゴールデンウィークには一日に何万人もの来場者でエレベーター待ちの人が、本丸御殿より先の表、二の門付近まで並んで、待ち時間が2時間とも言われています。

木造天守になりますと、計画では、地下に500人分の下駄箱が設置され、そこで履き替えて登るようですが、仮に、一人30分の滞在時間としますと、1時間に1000人、1日に8000人の人しか登ることができません。このため、入場料を1000円に値上げするという事を言っておりますが、登れない人が大勢でてくるのが当然ですが想定されます。天守閣に入れない人をどうするか？それは入場料を一律1000円にするのではなく、昭和6年当時に名古屋城が採用していたように、内園と天守閣を分けて、2段構えで徴収する方法だと思えます。当時は内園30銭、御殿が1円と別料金体系であったかと思えますこれを現在にあてはめると内園500円、天守閣500円（？）での徴収かと思えます。登れない人のことを考えて今一度、収支計画をきちんと立て直すべきかと思えます。

質問者 7人目 ■■■■■ (女性) 名古屋市 緑区在住

質問 1、

今日説明を聞きまして、木造建築を竹中（工務店）さんでやるのが、デキレースのような感じを受けました。

私が思っているのは、石垣のことなのですが、他の詳しい方たちから聞いた話では、石垣を触らずに立て直すことはできないという話を聞きました。それと同時に、文化庁の方から、例えば熊本城のように災害で壊れた場合は仕方ないけれど、なにも壊れていない状態で名古屋城を取り壊すということに対して、文化庁からはOKが出ていないという話も聞いたことがあります。それで、本当に石垣を触らずにそれ（木造復元）ができるのか？

私はそれは無理なんじゃないかと思います。上だけ建て直すにしても、石垣を触る必要があるんじゃないかなと思うのですが。色んな石垣の組み方もありますし、それは上もの（天守閣）を建てるよりも難しい問題だと思います。先ほどのお話では文化庁の返事待ちのようなニュアンスだったのですが、いまのような段階ですでに完成する日付を上げているのもおかしいと思います。

それと、防災のこと。これだけのたくさんの方が入るわけですから、やはりスプリンクラーだったり、非常階段だったり、そういったものが必要となると思います。それに木造建築で3階建て以上のものは違法建築です。

公の施設とはいえ、今のお城が壊れてなくて十分機能しているので、私は（木造化の）必要はないと思います。

私の周りの主婦たちは、来年にお城を壊してしまうということを知らない人がほとんどです。以上です。

名古屋城天守閣「市民説明会」・「シンポジウム」質疑応答まとめ

■会場 鯉城ホール
 ■日時 1月28日(日) 12:00～

質問者数： 10名

質問者1人目 ■■■■■(男性) 60代～70代 住所：未回答

質問1、

木造の完全復元に賛成の立場で発言をさせていただきます。私の仕事は建築行政の一級建築士で確認申請の方の仕事をしておりますので、その観点からご質問です。

まず第一に、文化財、建造物としての文化庁等との調整が必要だと思われませんが、建築基準法による制限とか

規制についてはいかがでしょうか？私の浅はかな考えでは、3条1項4号の規定により、復元というか、昔あった姿そのままに作り直すことは、現基準法の規定を受けないという規定によって再建されるものだと思いますがいかがでしょうか？

質問2、

経済性については、コンクリートの場合、私が学校で習った工学的な見地で言いますと、約100年から

せいぜい150年ぐらいの耐久性かと思いますが、現に、世界最古の木造作りの法隆寺は1300年持っております。役100年ごとの修理、先ほど竹中(工務店)さんからの説明があったかと思いますが、そういうものを

加味しても、これから未来永劫にわたって、100年ないし150年ごとにコンクリートで直すことと1300年もっている木造建築の経済性のどちらが優先するか、ご検討されているかご質問させていただきます。

質問者2人目 ■■■■■(男性) 40歳 名古屋市 熱田区在住

質問1、

自分も名古屋城の木造建築に関してはすごい賛成なんです。なぜかという、自分は今40歳で、自分の子供だったり孫に向けて、今の名古屋市というのは魅力の無い街ということをおっしゃっていることに対して、すごい憤りを感じています。その中でこの名古屋城(木造復元)ができあがって、先ほどの5重の塔の話もそうなんですけど、年月をかけて少しずつ変化を持たせればその分だけご来場される方が増えていくんじゃないかなという風に思っているんで、ぜひ参考にしていただけたらなと思います。

また、名古屋城だけではなくて、できたら名古屋市全体の魅力を盛り上げるために名古屋市さんに伺いたいのですが、名古屋城の木造建築と共に、名古屋港だったり、熱田神宮などの魅力のあるところとどう繋げていくのか？というのを教えていただけたらなと思いますので宜しくお願いします。

質問者3人目 ■■■■■(男性) 40代～50代 名古屋市 昭和区在住 ※車椅子の方

質問1、

今バリアフリーについて検討されているということで、(木造復元の)名古屋城で、せっかくだから、市長さんが「色んな背負い子にかかえてもらえばええやないか」と、いうふうにおっしゃってましたので、それこそ色んな電動車椅子の方もいらっしゃいます。実際にCGを見ますと階段がかなりの急勾配になるのかなと。

(木造復元の)名古屋城の階段を実際に、その方(背負う人)たちと、議員さんとかとみんなと一緒に最上階まで担げるかどうか、それをまず検証してほしいというのが私からの願いです。

質問2、

それともう一つ、バリアフリー検討会なんですけど、これはなぜ非公式なのでしょう？私が全然分からないという所で進めていかれると、国会の方ではなんとか学園とかで「書類は捨てちゃいました」とか、「覚えてません」とか、「誰が発言したか分かりません」とかそういうのもありますので、しっかりと、みんなが、市民が、国民が世界中の人たちが見えるような形で、ネット配信だとか見える形で進めていただきたいなと思います。

質問者4人目 ■■■■■(男性) 60代～70代 名古屋市 天白区在住

質問1、

先ほどからいろいろと名古屋城についての説明がございまして、なるほどなあと思うことばかりだったので

これ(説明の内容、CG等)は、博物館にきちんと展示するなりなんなりして解説をすべき内容ではないか？と私は思います。木造復元をして、木の壁と木の柱をいくら覗んでいたって、今日あったような説明は何も分かりません。ですから、せっかく名古屋城にある歴史博物館できちんと展示していくということを考えられたらどうか？と私は思います。

質問2、

もう一つは、先ほどの原さん(講演会にて)からのお話にもありましたが、昔の天守閣というのはお殿様もほとんど中に入らなかったというお話でした。名古屋城の展示物をみますとこんな解説がありました。天守閣の中に入ったのは月に2回の掃除のためとお殿様の巡覧の時、それも生涯に1回しかなかったと書いてあります。

そんなにお殿様も嫌な中身を、普通に再現して、世界中の観光客のみなさんに見に来て下さいというわけには

いかないのではないかとと思うのですが、どうでしょうか？

そうすると、たぶんこういうご返事があると思うのですが、姫路城を見ろと。あんなにみんな見に来てるじゃないかと。姫路城はあれは実物です。ですからあれば見に来た方に、これは江戸時代の人がすごいものを作ったね

そうだね、と答えられますが、木造復元の天守閣はどうでしょう？すごいものを作りましたね、竹中工務店の

大工さんが作りましてって言わざるを得ない。これはまずいと思うんですがいかがでしょうか？

5人目 ■■■■■(女性) 12歳 名古屋 瑞穂区在住

※車椅子で障害者、父親が代理で回答した

質問1、

娘は言葉で表現することはしませんが、学校ではいつも目で会話をしていますので私(父親)が代理でお伝えさせていただきます。今この名古屋城の天守閣の新築というのは、娘の小学校でもすごく話題になっておりまして、今小学校6年生なのですが、河村市長さんともご縁があって、地域の通常の学級に通っていて、本人が

(木造復元の話が)すごく気になっていて、私は天守閣に登れるのだろうか？という話を、朝礼の3分スピーチでしました。そしたら、同じクラスのクラスメートの子たちが、見栄えを崩さずにエレベーターを付けていくのが大事じゃないか？とか、ベビーカーの人はどうするんだ？とか、小学生の中でもそういう議論になりました。

本人も、通常学級に通ってるときに、1年生の時にバリアフリーになって、3年生のときに学校にエレベーターが付いて、普通なら図書室にも入れなかったのですが、エレベーターが付いたことによって、先生に抱えてもらうことなくクラスのみなどと一緒に図書室に行って本を借りることができました。その中で、図書室で徳川家康の本だとか読んで、本人は真田幸村が好きになったみたいですが、今日も名古屋城の歴史の話に興味深く聞いていたのですが、そこ通じている話で、今ユニバーサルデザインだとか、インクルーシブ社会というお話がずっと出てきていて共通の言語になってきていますが、これは分け隔てなく、様々な人たちが訪れることが出来る社会を目指すということで、ぜひ名古屋市にそういった事に関して先頭に立ったお城や街作りをしていただきたいというのが、本人も頑張ってる目の合図で色々な原稿を書いたので、それを今日は伝えに来ました。ぜひ、様々な人たちが名古屋城に入れる設計やアイデアを出していただいて、これからだと思しますので、今の現状の常識ではなくて。

(障害のある人たちを) かかえて上がったたりするのは、本人(娘)も非常に怖がったり、電動車椅子の方だとすごく重量があったり、本人(娘)は人工呼吸器を付けていて機材が乗っていますので、それを下ろしてからチェアリフト上がるということも出来ません。私たちは、バクバクの会という人工呼吸器を付けた当事者の会に所属しておりますが、そういった方たちが全国に数百名、数千人もいるかもしれませんが、そういった方がぜひ訪れてくれるような名古屋城を作っていただけたらと思しますので宜しくお願い致します。

6人目 ■■■ (男性) 60代~70代 名古屋市 瑞穂区在住

質問1、(意見?)

いろいろな歴史の話はよく分かります。また竹中工務店の方も苦労されているのもよく分かります。

私は100分の100の複製品を作るような、模造品じゃないかなという気がするんですよ。いろいろと宣伝されてることと実際はちょっと違うんじゃないかな?と、口だけで旨く言ってるだけなんじゃないかな?と思っています。例えば、同じように作ると言ったってそんなのは不可能ですよ。また400万人が訪れると言っているんですけど、登ったり上がったたりする人で1分間に何人通るかと言ったら、それで急な階段とかありますから、実際には不可能なことをあたかも実際にできるように言っているのが、将来は名古屋の恥になるんじゃないかなと思っています。

質問2、

もう一つ、他の人も言っていましたが、他の区で行われた説明会に、障害の人とか高齢者も見られるようにするにはどうするんか?という質問に対して、市長が「ボランティアに担がせたらいいんだ」と、言っていてそういうような考えの人が旗振りするようじゃ、私は誤魔化しているように感じます。やはり現在に合うように作らないと恥じゃないかなと私はそう思います。先ほど会場の方がちょっと言っていた意見で、県外の人から、名古屋のイメージが悪いというのは、市とか市長がそういう発言をしてるからじゃないかなと。実際に魅力が無いわけじゃなくて、魅力が無いように働きかけているんじゃないかなと私は思います。

質問者 7 人目 ■■■■■ (男性) 50代～60代 名古屋市 東区在住

質問 1、

説明会にはあまり関心がなかったのですが、先日の名東区の説明会に参加させていただきました。

自分なりの見解が非常に稚拙なので発表するのも恐れおおいのですが。

名古屋城の復元ということで今の市政は動いてますから、それが大前提なんですけど、私は歴史にはマニアックではないのですが、自分の私見で言うと、なぜ名古屋城を今復元しなければいけないのか？という原点です。

加藤清正が、と先ほどいろいろありましたけれど、あの人（加藤清正）は朝鮮に征伐に行ったとか、大陸に進出したと言っていますけど、私の勤めている会社は中国と取引がありますから、説明するときには朝鮮半島の侵略者ですね、はっきり言って。私たちは郷土英雄視してはいますが、でもそれは過去の済んだものとして、未来志向で未来に語っていくならば、今更復元するということじゃなくて「戦争の復興をしました」「戦争の反省に基づいて今の市民の名古屋城を作りました」と、そこから始めて今のあるものを保存しながら、アジアの中で私達は、平和で豊かな都市で、世界に貢献する企業も名古屋にはたくさんあるので、それを支える市民です、という行政に立ち返ってもらえないかなと思っています。

今のあるものを保存しながら、アジアの中で私達は、平和で豊かな都市で、世界に貢献する企業も名古屋にはたくさんあるので、それを支える市民です、という行政に立ち返ってもらえないかなと思っています。

質問者 8 人目 ■■■■■ (男性) 40代～50代 江南市在住

質問 1、（意見？）

市外の立場からいくつかお願いがあります。まずは、名古屋市の名古屋城というシンボリックな存在です。

私が生まれたのは犬山城のふもとで生まれたのですが、犬山城とか近隣の常客などと連携を取り合った、いろんなメイクストーリーだとか、そういったものも世界に発信できるような事をやっていただきたい。犬山ではありませんが、私も犬山城の城下町の再建をやってきました。制限はあるかもしれませんが、是非とも、もっと楽しい城下町にして、犬山城のように、たくさんの人を集められるようなことをやられるといいんじゃないかなと思いました。そして、いくつかの提案なのですが、世界に名古屋城が誇れるような、例えば、映画のロケにすぐに使えるような、そういった設え（しつらえ）などもしていただけると良いのではないかな？と思います。

さらに、いろいろなマネーメイク、例えば、名古屋城を作るにあたっていろんなグッズを売り出したりとか市民のみなさんから前向きなアイデアをいっぱい募っていただいて、楽しい名古屋城の再建、そして城下町の再建などをしていていただきたいなど、市外からの立場として少しご提案させていただきました。

質問者9人目 [REDACTED] (男性) 40代～50代 名古屋市 昭和区在住
※電動車椅子、PCに打込で機械音声

質問1、

せっかく復元されるなら、私たち電動車椅子、高齢の人たちが気楽に見れるようにエレベーターを付けて欲しいと思います。

質問者10人目 氏名：未回答 (男性) 60代～70代 住所：未回答

質問1、

拍手しない人が結構いると思うんですけど、(その人たちは) だいたい、反対意見・賛成意見を聞きながら自分の感覚をまとめている人だと思います。世の中というのは、大賛成な人が2割いて、何がなんでも反対の人が2割いて、おおむね6割の人が成り行きを見守っているということでございます。今思うのは、将来にわたって何をしたら良いのかということ協議していますので、未来に向かってどんな発言があり、どんな意見があり、どんな方法があるか、解体修理しながら直していったり、初版の設計から作りながら解体したのもありますからエレベーターとかそういった類の話も規模がデカイですから、やりようによってはやれるでしょう。その中で、例えば、一旦、本物というか復元(完成)をした段階で、どこの部分をどういう風にして、解体とか改修してエレベーターを付けたとか、そういうものを後々の人達に、こういう工夫をして努力をして特にエレベーターというのは何十年かに一回は解体修理しないといけませんから、そういうのを含めるとやって欲しいなあと、これは要望です。

提案としては、例えば、これから20年、30年後に東南海のデカイ地震がきます、恐らく。その時に熊本城のように困るなと思うので、天守閣の下を、どう地震に対応できるか?それを実に知りたい所です。

戦争で焼けてしまった石垣だっただいぶ痛んでますから、石垣の修理は必ずしなきゃいけないのですがそれを、できたら私は聞きたいなと思っています。

それと、後ろの方が、すごく反対意見の時に大きな拍手をしてますけど、できたら、反対するための終着になるんじゃないかと未来のために自分の反対意見がどう反映されるかを考えていただけるといいなと。

おおむね6割の方が(木造復元が)できたらいいなと思っているはずなんです。そういうことで名古屋市の方も竹中工務店の方も未来に向かってどういう意見をどう集約していったらいいか、そこら辺を考えながらまた今後こういう反対意見も含めて、会をできるだけ続けていっていただけると、段々と意見が集約していくんじゃないかなと思っています。